

ふだんの1週間の就業時間

希望する1週間の就業時間

働いている時間の長さは、睡眠時間の長さや余暇時間の活用のしかたなどに大きな影響を与えます。

就業時間別に生活時間の配分や活動状況を集計することにより、労働時間や通勤時間の長短と他の生活時間との関係などが明らかになります。

また、希望する就業時間を把握することによって、ふだんの仕事時間とのギャップが生じる原因を育児・介護等、その人が置かれている状況との関係から明らかにするなど、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関するより多様な分析を行うことが可能になります。

仕事からの1年間の収入または収益(税込み)

個人の仕事からの収入を調べることで、その仕事から得られる収入と労働時間の長さや働き方との関係を分析することが可能になり、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進など各種行政施策の基礎資料となります。



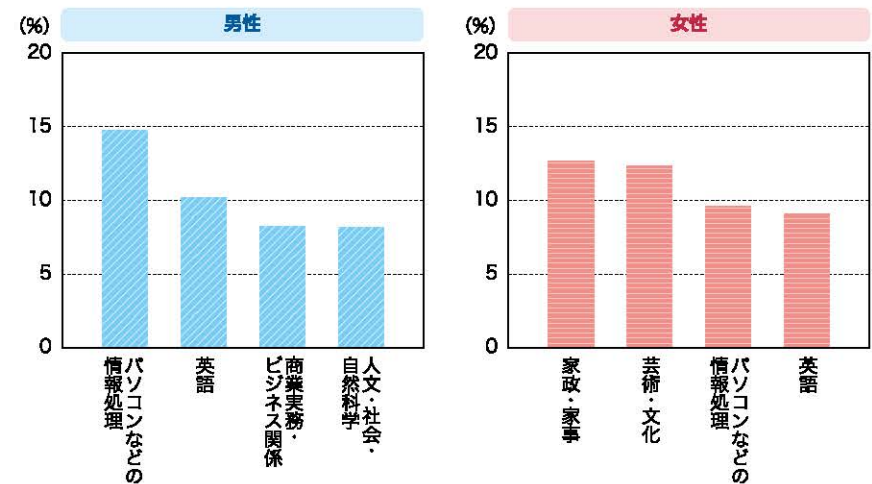
1年間の活動についての項目

学習・自己啓発・訓練について

近年の雇用情勢の変化や価値観の多様化などにより、自己の職能技術の向上や生きがいのための学習活動が盛んになっていると言われています。

この項目は、このような学習・自己啓発・訓練の目的や内容を把握するものであり、生涯学習の振興、社会教育や職業訓練などの文教・労働施策に活用されます。

学業以外の学習等をした人の割合(10歳以上,男女別上位4項目) - 平成23年



男性は「パソコンなどの情報処理」がもっとも割合が高く、次いで「英語」となっています。女性は「家政・家事」の割合が最も高く、次いで「芸術・文化」となっています。

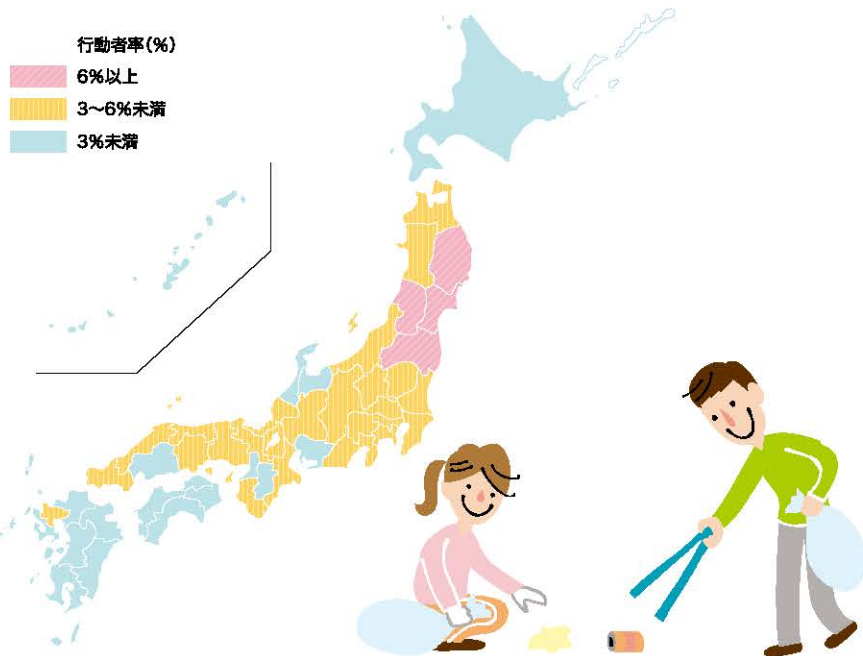


ボランティア活動について

ボランティア活動は、地域社会での助け合いや、地域活性化等に寄与するものとして、わたしたちの生活における重要性がますます高まっています。

この項目は、ボランティア活動について、その内容や頻度、1日当たりの活動時間や参加の形態など、各種ボランティア活動に関する実態についての情報を提供し、関係する行政施策の基礎資料となります。

都道府県別災害ボランティア活動をした人の割合 - 平成23年

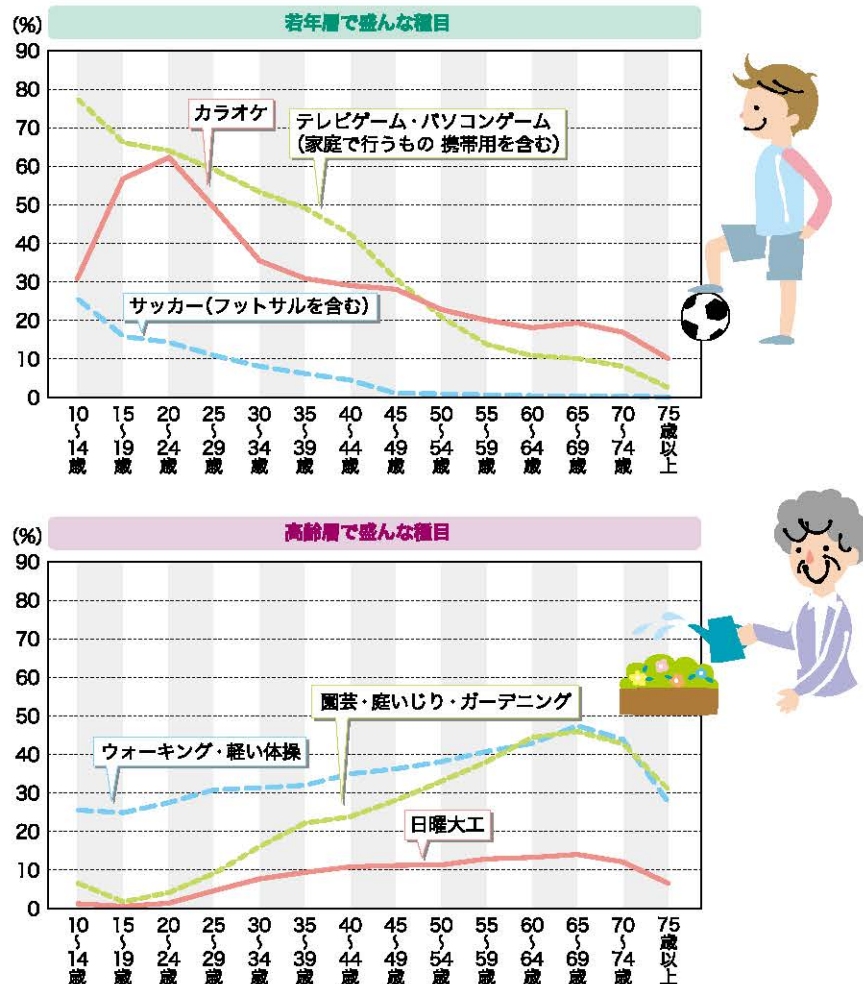


災害ボランティア活動をした人の割合を都道府県別にみると、岩手県及び宮城県が11.1%と最も高く、次いで山形県が6.9%、福島県が6.5%と全国平均の3.8%を大きく上回っています。これは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響によるものと考えられます。

スポーツ、趣味・娯楽について

この項目は、スポーツ、趣味・娯楽について、その内容や頻度を把握するものであり、男女、年齢の別など個人の属性別に集計することにより、スポーツや文化活動の振興といった文教施策などに活用されます。

年齢階級別にみたスポーツ、趣味・娯楽をした人の割合(10歳以上) - 平成23年

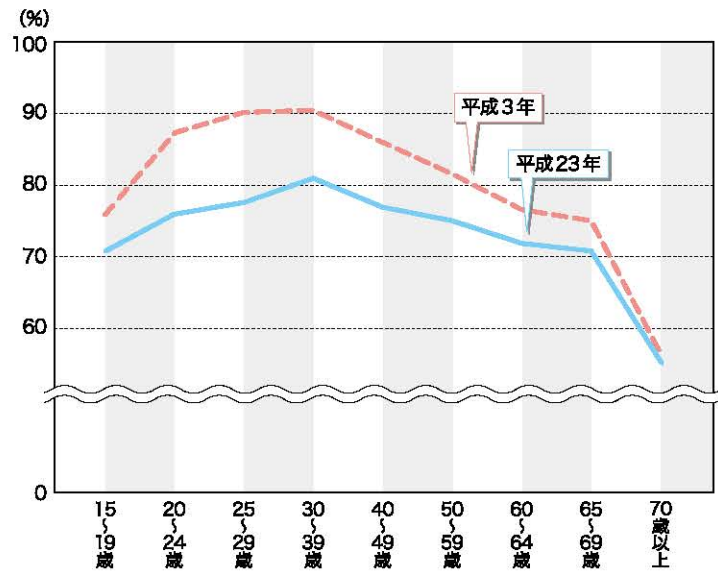


旅行・行楽について

旅行・行楽は、余暇時間における特徴的な行動の一つです。

この項目は、旅行・行楽の内容や頻度、一緒に行った人などを把握するもので、関係する行政施策の基礎資料として活用されます。

年齢階級別「旅行・行楽」をした人の割合(平成3年,平成23年)



平成3年と平成23年の結果を比較してみると、「旅行・行楽」をした人の割合は、若年層で大幅に低下しています。



1日の生活時間の使い方についての項目

スマートフォン・パソコンなどの使用について

近年、スマートフォンなどの情報通信機器の急速な普及により国民の生活様式が大きく変化しています。

例えば、買い物については、スマートフォンなどを使用することで、時間や場所にとらわれずできるようになり、これにより新たに生じた余暇時間を活用できるようになっています。また、SNSなど、コミュニケーションツールとしての利用も広がっており、家族、友人などの人々のつながり方にも新たな形がみられるなど生活の姿は大きく変化しています。

この項目は、スマートフォンなどの情報通信機器の使用状況が、我々の生活にどれだけ影響を及ぼしているのかを明らかにするものです。



生活時間について

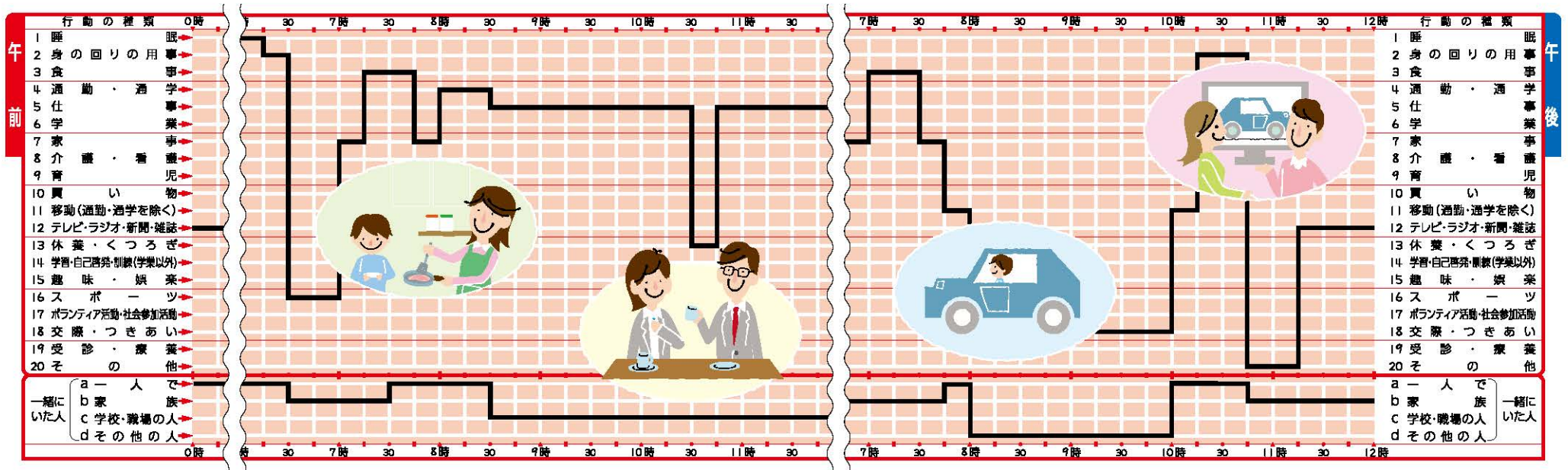
この項目は、わたしたちの生活時間の配分を把握するもので、社会生活基本調査の主要な調査項目の一つとなるものです。

連続する2日間にわたって、1日24時間をどのような時間配分で生活しているかについて、15分単位で記入します。



記入例

(1) この日は 次のいずれの日でしたか (当てはまるものすべてに記入してください)										(2) この日の天気はどうでしたか		
旅行・行楽	行事・祭典	出張・研修	在宅勤務	療養	休みの日	育児・介護	介護	その他	1 日中雨が降っていた	2 一時雨が降っていた	3 雨は降らなかった	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	



調査票A

生活行動をあらかじめ20種類に区分した調査票に、回答者が、時間ごとにあてはまる「行動の種類」と「一緒にいた人」に線を引きます。

「一緒にいた人」は、家族とのふれあい、社会とのつながりなどを把握するための調査項目です。

Q&A

Q. 15分単位で書くのはなぜですか？

A. 社会生活を営む上で、人は短時間でいくつもの行動をこなすため、あまり時間の間隔を長くすると、記録されない行動が多くなってしまいます。一方で、あまり細かくしすぎると記入が大変になってしまいます。それらを考慮し、15分単位で記入することとしています。

調査票 B

この調査票では、回答者が、「おもに何をしていましたか」、「一緒にいた人」、「場所」などをできるだけ詳しく、具体的に記入します。

また、この調査票では、同時に行った行動を調査することにより、生活時間の配分や生活行動の実態をより詳細に把握することができます。

このように詳細に把握した行動を細かく分類、集計することにより、家事やボランティアなどの収入を伴わない無給の労働（無償労働）の分析や多様化する生活の実態を明らかにすることが可能となります。また、多くの国ではこのような方式の調査票を採用しているため、国際比較に利用することができます。

記入例

午前		記入例		記入例	
時刻	おもに何をしていましたか ※15分ごとに おもなもの一つだけ 記入してください	同時に何か 他のこと をしていましたか ※複数ある場合は 一つだけ記入してください	場所	一緒にいた人	記入例
0:00	テレビを見る		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
0:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
1:00	すいみん		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
1:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
2:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
2:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
3:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
3:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
4:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
4:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
5:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
5:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
6:00	洗濯 ジョギング	ラジオを聞く	自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
6:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
7:00	朝食のしたく 朝食	洗たく機をセットする	自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
7:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
8:00	ゴミの分別 洗たく物を干す 会社へ行く	新聞を読む スマートフォンでゲームをする	自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
8:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
9:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
9:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
10:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
10:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
11:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
11:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
12:00	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7

午後		記入例		記入例	
時刻	おもに何をしていましたか ※15分ごとに おもなもの一つだけ 記入してください	同時に何か 他のこと をしていましたか ※複数ある場合は 一つだけ記入してください	場所	一緒にいた人	記入例
0:00	夕食	雑誌を読む	自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
0:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
1:00	会社から帰る	音楽を聴く	自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
1:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
2:00	ゲーキを作る(趣味)	雑誌を読む	自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
2:30	↓		自宅	一人	① 2 3 4 5 6 7
3:00	福祉センターへ行く	ボランティアとして雑用会の受付係をする 福祉に関する講演会を聞き学習	福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
3:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
4:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
4:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
5:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
5:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
6:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
6:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
7:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
7:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
8:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
8:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
9:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
9:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
10:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
10:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
11:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
11:30	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7
12:00	↓		福祉センター	一人	① 2 3 4 5 6 7